

令和6年5月7日
記者発表



「わかやま森林と樹木の日」記念行事について

平成23年に開催した第62回全国植樹祭の意義を後世に伝え、県民みんなで和歌山の森林や樹木を守り育て、緑豊かな和歌山を将来に引き継いでいくために、「わかやま森林と樹木の日」記念行事を行います。

記

- 日時 令和6年5月19日(日) 13:30~14:10 ※雨天決行
- 場所 ハイランドパーク粉河(紀の川市中津川802番地)
- 主催 和歌山県
- 参加者 みどりの少年団他 約200名

【わかやま森林と樹木の日記念行事】

- ・ 主催者挨拶
- ・ 来賓挨拶
- ・ 表彰(和歌山県緑化功労賞)
- ・ 記念植樹
- ・ 記念撮影

【令和6年度 和歌山県緑化功労賞】

1. 顕彰の趣旨

和歌山の森林及び樹木を守り育てる条例に基づき、森林及び樹木を守り、又は育てる活動について、特に顕著な功績があった者を顕彰

2. 受賞者

一般財団法人有田川町ふるさと開発公社
原見 知子
中辺路町森林組合

※功績内容は別紙

○問い合わせ先
担当課 森林整備課
担当者 本田・中村
内線 2972
直通 073-441-2972(直)

別紙

団体名：一般財団法人有田川町ふるさと開発公社（有田川町）

功 績：

平成20年から町内外の児童や一般の方を対象に、森林について学び、間伐等を体験する学習会を開催し、森林保全に係る意識の醸成に貢献した。

さらに、間伐材を活用した木工体験教室を開催し、実際に体感してもらう活動を通じて、森林のもつ公益的機能や森林整備の必要性などの普及・啓発を行った。

個人名：原見 知子（日高川町）

功 績：

平成14年に「紀州体験交流ゆめ倶楽部」の前身である「旧中津ゆめ倶楽部」立ち上げから、体験型観光や田舎暮らしを支援するなど、当倶楽部の基礎を築き上げた。

さらに、山村資源を活用した体験メニューを提案するなど、活動に幅をもたせるとともに、活動区域を拡大させるなど、地域の活性化にも貢献した。

また、県林業研究グループ連絡協議会女性林研部会においては、会員の活動をサポートするなど、欠かせない存在となっており、その活動では児童を対象とした緑育事業により、山の恵みや林業の魅力を発信した。

団体名：中辺路町森林組合（田辺市中辺路町）

功 績：

平成16年から「企業の森」における森林保全活動のサポートに取り組み、これまでに19の企業・団体（22か所）について、植栽・森林保全活動の支援を行ってきた。

その活動において、地元住民と企業参加者との交流を促進させ、企業参加者に対し、森林保全活動のみならず、地域文化等への関心も深めた。

また、平成29年度から小学生を対象にした緑育事業や高校生を対象とした現地学習に取り組み、森林の保全や育成に関する普及啓発を行った。